

●机上で竹蛇籠の組立練習を開始 2015年には15本を編み、2017年には27本の竹蛇籠を編みました。木津川15.2km地点に蛇籠を設置して魚の棲家づくりを目指しました。昨年は27本の蛇籠を317人の参加を得て作りあげ、中聖牛の設置を実現しました。あれから早くも半年が経過して、すっかり蛇籠の編み方を忘れていたようなので、思い出すために机上での練習を開始しました。あれだけ苦勞して長い時間をかけて学習を積み上げましたが、うまくできなくなっていました。2018年10月ごろ中聖牛の増設(3基)を計画していると竹門先生からの発破もあって、里山の会が地力を発揮して取り組むことになると思うので、今から事務局会議参加者が指導者になれるようコツを身に付け、参加者への指導ができるように学習と練習を始めました。

●植物部会8日 カワラサイコ開花を確認 定例の観察会が梅雨の中実施されました。飯岡浜で毎年、観察調査を行ってきました。この時期にはカワラサイコの開花の確認ができていないのですが、今年は確認されました。やはり温暖化が影響しているのではないかと思います。そのほかスズサイコも確認できました。ここは高水敷なので、1年間に数回の冠水がありますが、カワラサイコは昨年と比べて広く密集するようになっていました。2時間ほどでしたが4名で新しい変化も見つけられ楽しい観察会になりました。

●個別専門会議(7日) パソコン教室関係者(播川、白木、伊藤、金田、深田、坂田さんが出席)での意見
ホームページの更新が二人では無理があり人手の増加が欲しい。写真など集中して収納できて、世話役が自由に使用できるシステムの導入が必要になっている。各個人のパソコンが満タンになってきている。ホームページの内容を充実させるように情報の集中を望む。パソコン教室の在り方を改善してはどうか、到達点を明確にしてカリキュラムを作ること。今年は「ホームページを更新」して「発信できるまで技術力アップ」を目指すなど目標をたて、技術者を育成してほしい。といった意見が活発にありました。725号まで毎週更新を行ってきましたが、現在の到達点ではまだまだ不十分ということが明らかになりました。

先日、やましる里山の会ホームページを見て富山の植物園からミヤコミズ(世界の基準種)の存在を知った、という連絡が来ました。隠れたところでホームページが役立っていることがわかりました。

●河川レンジャーへの第一歩 淀川発見講座(9日)大釜さん受講 八幡市三川合流地の「さくら出会い館」で。2018年度の淀川発見講座が開催されました。9日は京都会場、10日は大阪会場で合計100名近くの参加がありました。講座は「淀川の自然環境」、「淀川の特性と治水」、「三川合流歴史探訪」「河川レンジャーの概要と養成講座について」の5本の講義が、午前9時から昼食休憩1時間を挟んで16時30分までの講座でした。参加者にとっては初めて耳にする専門用語があって、かなり難しかったようです。しかし日常生活ではあまり使われていないものでも、こうして河川行政が行われているのか、こう言った歴史や環境があって、成り立っているのかという一面を理解されたように思いました。里山の会から出席された大釜さんは一生懸命にメモを取っておられました。6月23日からレンジャー養成講座が始まります。引き続き頑張ってください。今年は木津川沿川関係から多くのご参加があったと聞きました。

●里山農園 今後の取組について話し合い 年間計画や作付け計画の必要を確認 里山農園の優れた良いところを拾い出しました。朝市が楽しみ、教育棟や観察棟のすごい設備、七草を食べる会・春の野草を味わう会などが農園周辺で採取できる自然の豊かさ、谷間の美化が進み気持ちのいい景観が復元できた等、随分と新鮮な感覚で農園を見ることが出来ました。素晴らしい条件をたくさん持っている施設だとあらためてわかりました。

とりあえず年間計画(作付け計画や栽培計画)を作って多くの方々の協力が得られるようにすることで終わりました。

●16日(土)土曜日は里山農園の定期の作業日 ジャガイモ収穫作業を実施 あまり多くの植え付けをすると手入れが大変なので、例年より規模を縮小して種イモを植え付けました。田植えの過ぎた頃が収穫期なので、「蛍の夕べと里山音楽会」の16日に芋ほりを行うことにしました。株数は多くはありませんが、掘り起こしたところのジャガイモは皮が薄く、蒸して、あつあつを塩味でいただくと本当においしい…と感激の声が聞かれます。採れたてのもの本物の自然の味を堪能させてくれますよ・自然を感じられます。これまで一度も里山農園にお越しになっていない皆さん大歓迎いたします。まさに自然の醍醐味を体験してください。大歓迎いたします。

●蛍の夕べと里山音楽会 16日(土) 16時より 集合普賢寺小学校 会場里山農園

先週の事務局で朗読担当やクイズ担当を決めました。昨日の事務局会議で準備状況について報告いただきました。一部にはまだ心の準備中というお方もありましたが、何とか間に合うように思います。

●宮ノ口 井上さんの田んぼ ミドリシジミの繁殖地 数少ないハンノキ林周囲の除草作業実施 京田辺市でハンノキが生育している場所はそんなに多くありません。里山の会が確認しているのは2か所です。この木に産卵する森の宝石といわれるミドリシジミが確認できます。ちょうど国蝶オオムラサキの確認する所に発見できるのです。ハンノキが生育する林を、里山の会が手入れしているので、ぜひ一度はご覧になってほしいと思って、放棄田となっている田んぼの除草作業を行ってきました。ホテルの夕べと里山音楽会の折にご案内いたしますから少し早めにお越しください。プログラム前の13時に、ご参集の方々をご案内します。

里山農園の魅力を堪能しましょう 6月16日(土)

里山農園の見学をしましょう

ジャガイモ収穫のお手伝いをしましょう

観察棟でオオムラサキを見つけましょう

タマムシの飛翔も確認できます

ササユリの観察をしましょう

新緑萌える里山農園の音楽会を楽しみましょう

新茶による簡易お茶会を楽しみませんか

早めに集まった皆さんへのサービスです、

呼びかけの
合言葉